

ETHICAL



Vol.4

ETHICAL Vol.4 東北公益文科大学学生活動団体 Praxis

【制作・編集】東北公益文科大学学生活動団体 Praxis 【発行】2021年3月 東北公益文科大学地域共創センター
この冊子は公益のふるさとづくり活動補助金(庄内開発協議会)の支援を受けて作成しました。

Special Thanks

王嵐 洗太
今も生きる

佐藤健治
吾唯知足。

Planner/Editor

酒井惣一郎
全力でサポートする

Interviewer

小松 未歩
笑う門には福来たる

Editor

渡邊 和菜
写るほうになる。

Illustrator

植村 祐太
明日やろうはバカやろう!!

山本奈々

積極的に行動する

Proofreading

小関 久典
“心が動く体験”を大切に





**“大学生にできること、
好きなことや
得意なことをカタチに”**



Tohoku university of community service and science

学生活動団体 Praxis

地域課題の解決に向けて
「大学生にできること」を
実践する 2018 年度結成
の学生活動団体 Praxis

主な活動のフィールドを、山形県酒田市にある八幡の日向(にっこう)地区とし、【BAZUKURI PROJECT】と称し、『地域の文化伝承・自然資源の利活用・関係人口の創出』の3つを活動の軸としてきた。主な活動内容としては、学生カフェによる場づくりをはじめ、自然資源利活用に向けた地域の子供たちとのキャンプ、動画や雑誌を作成し、PR等々を行ってきた。それらの動機は「コーヒーを焙煎する時間が好き」「物語を考えるのが好き」などで、メンバーの“好き”や“得意”。このPraxisで自分なりのアクションやアプローチで実践している。

Flash Back for

WAKAMONO DIALOG

from Instagram



#ゲストハウスの名前を考える WS

オンラインイベント「ゲストハウスの名前を考えるワークショップ」を行いました！グループワークの前に、コピーライティングのこと... 続きを読む



#シェアビレッジ町村視察

秋田県にあるシェアビレッジ町村視察として、秋田県にあるシェアビレッジ町村にお邪魔しました！観光として訪れてもらうのではなく、そこへ帰ると... 続きを読む



#ぶらぶら村歩きブラユース

オンラインイベント「ぶらぶら村歩きブラユース」を行いました！オンラインだからこそ出来た企画の1つだと思います... 続きを読む



#ゲストハウスの体験メニューを考える WS

オンラインイベント「ゲストハウスの体験メニューを考えるワークショップ」を行いました！午前中には秋田で「シェアビレッジ町村」の家守を... 続きを読む



#雪囲いワークショップ

秋田県赤松ゲストハウス予定地にて、雪囲いワークショップを行いました！阿曾俊夫さん、佐藤健治さんにもお越しいただき手伝って頂きました... 続きを読む



#ゲストハウス構想キックオフ MTG

午前は、赤剥ゲストハウス構想キックオフミーティング
午後は、Praxis x こがたん。第2回若者ダイアログ... 続きを読む

【山形県若者未来創造事業】

2020年度から新たに受託し、鶴岡市小堅地区で活動する学生団体「こがたん。」と共に取り組んだ。

里海・里山の生き方・暮らし方や、人々の思いや価値観を、ダイアログ(対話)を通して学び、未来を創造していくことを目標としている。

「学生活動団体 Praxis Instagram」
(<https://www.instagram.com/nikko.koeki/?hl=ja>)



「Praxis×こがたん。Facebook ページ」
(<https://www.facebook.com/PraxisKogatan>)



「やまがたおこしいネット」
(<https://yamagata-okoshiai.net/author/g0261/>)



③ 手打ち蕎麦「鳳来」・
AL Coffee(アル・コーヒー)
(鳳来蕎麦2F にあります)
○酒田市草津宇湯ノ台 40



① 日向コミュニティーセンター
○酒田市上黒家ノ東 19-2



④ 畑
Praxis でお借りしている畑。
これまでさつまいもやピーマン、
カボチャなどを育てました。



② ゲストハウス
○酒田市赤剥 50



日向地区紹介



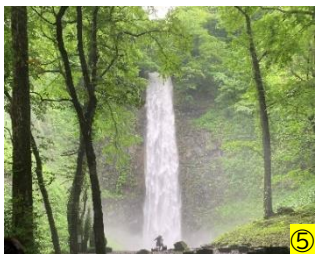
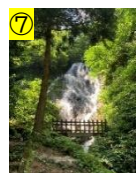
上段→Praxis の主な活動場所
下段→日向の観光スポット

⑦ 不動滝 (開運出世の滝)
○酒田山下黒川滝道 1

⑤ 玉簾の滝
○酒田市升田字大森

⑧ ふらり
○酒田山下黒川宇水上 121

⑥ ふれあいの滝 産直ららら
○酒田市升田前田 52



[transit-tree]

2020年度に実施した「若者未来創造事業」の中で、「トランジット・ツリー」というウェブメディアを立ち上げました。悩める私たちワカモノが、山形・庄内に生きる先輩たちと出会い、その生き方・暮らし方を学び、発信とシェアを通してこの先の未来を考える場。ここにインタビューしたものを、記事にして掲載していきます。右手のQRコードからご覧ください。



Kota Igarashi



2020年12月に開かれた写真展の様子

日向地区に残ってほしいものは何ですか？
物理的に、モノとして残って欲しいものは無いかと思います。俺は地域の人が好きで、地域の人がい

らんなお酒を呑んだり、一緒にご飯食べて、お話をのが好きで、この地域にいるっていうのもある。そういう地域の人と交した何気ない時間とか、か会話みたいなのが、やっぱり学生だった自分もそうだし今もそう。あの時があるから今こうして地域に移住して、お世話になってるんだなとも思うから。何気ない時間の思い出っていうのを、僕としてはですけど、残していきたい、忘れないように。そっから地域の人と一緒に築いてきた思い出を、忘れないようにしていきたいなと思います。



Terminal #3

いがらし こうた
五十嵐 洸太 (23)

フォトグラファー。2019年度に公益大卒業後、Praxisで関わりがあった日向地区に移住。現在は赤剝にあるゲストハウスの管理人兼住人として暮らす。

現在までの経緯は？
四年生で就活してたんですけど、十一月か十二月頃に、まだ決まってるんですけど、悩んでた時に、今の日向の地域おし協力隊の中島さんから声をかけられて、やりたい事もちょっと近いかなど思ったので、誘いを受け、移住っていう決断をしました。

日向地区の自慢ポイントは？
僕が関わり始めたのが、大学二年の時。長期学外生修つていう授業か

その地域でこれまでやってきたこと、これからやっていきたいことがあれば教えてください。
写真展がやりたくて、それを一つ形に出来たので、またやっていきたいと思えます。イベントに参加するだけじゃなくて、これからはこんなふうにも企画する側となって、それが例え仕事としてじゃなくてもやりたいことをやっていきたいです。

日向地区でどういった想いで暮らしていますか？
現時点では俺が助けてもらってる立場だから、地域住民として地域

What`s your Value in Life & Common?

「生き方・暮らし方・価値観」をあなたに繋ぐ。
地域に住む人々が持つ価値観を聞き、広めていく。
読んだ人の中に新しい価値観を生み出し、
新しい生き方・暮らし方へ繋げていく役割を担っていきたい。

Kenji Sato

Terminal #2

さとう けんじ
佐藤 健治 (65)

二級建築士。現在日向地区新出の自治会長をしている。(有)セルフハウジングシステムを友人と共同経営しながら、日向地区で暮らす。

現在までの経緯は？
日向地区でこれまでやってきたこと、これからやっていきたいことがあれば教えてください。
すぐ裏に、近くの人が持つてる孟宗の竹林があるんですけども、それを手入れして二十年くらい。やっとなが通っても充分なような竹林になったので、もう少しそこは整備していきたいかなという気はあります。あとはもう少し鳥海山の方に登つてみ

たいなつていう登山の方。色んな山に登るんですけども。年に一回くらい北アルプスとか南アルプスに三千メートル級に、毎年一座二座くらいは行くんですけども、やっぱり帰ってくるも鳥海山の良さが身に染み込ませてくれるから。まあその前にシーズン始めから三回くらいは登つてるんですけど、他にはないような自然豊かな山ですので、少し回数多く登ればなという気はしています。

その地域で残って欲しいものは何ですか？
やっぱり人の繋がりが一番かな。ただ人の繋がりとっても人が少なくなってる。ちやうどは現状なんだけど、これから先はそのへんもうちょっと皆で考えていく必要があるように感じています。



現在までの経緯は？
産まれて六十五年ついでに住んで、三年間くらい山形市内のことありましたが、それ以外はずっとここに居ます。手持ち無沙汰にならない程度になんでもあるので、その辺は逆に楽かなと思って生活してます。

日向地区の自慢ポイントは？
やつぱり自然が多いっていうところ、人の繋がりがまだ残つてるとか、伝統的なことかな。伝統行事とか、芸術的なものは、獅子舞とか神楽とか各地区に残つてますので、それを通して他の地区との繋がりも。あとは農業田んぼが主体なもんで、その辺は、昔から助け合つてやらないと、作業が進まなかった。農機具が入る前は昔人手でやってましたんで、それぞれ助け合い、主に農作業をやってきたっていう経緯がありますので、その繋がりとして、我々の時代まではまだその辺はほつきり継承しているんじゃないかと思えます。



2020年11月、赤剝にあるゲストハウスの雪囲いをPraxisと一緒に設置した。